

平成30年度入学生用カリキュラムマップ

【英語キャリア・コミュニケーション学科】

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号												
					凡例: ◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目												
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 態度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
18JENG1101	初期演習	1	「初期演習」の目的は、初年次学生が、学院の教育理念と歴史について学び、本学学生としての誇りと自覚を持ち、大学生にふさわしい主体性・論理性・実行力を培い、学科の教育目標を達成するように導くことである。	1. 「立学の精神」、それに基づく「教育目標」、「教育推進宣言」、学院の歴史について理解する。 2. 主体的に学び、実践する姿勢を身につけ、積極的に意見を発表・伝達するために、本を読み、自ら考え、文章に表現するなどの基礎的な能力を養う。 3. 学生相互や担任教員との豊かで円滑な人間関係の基礎を築く。 4. 女性として社会で活躍するための、キャリア形成の基礎を身につける。												◎	○
18JENG1191	情報リテラシー	1	大学教育に適応し、安全で適切な情報活用ができるための基礎的な情報リテラシーを身につける。コンピュータやネットワークの知識、情報モラルの知識と実践力を育成するとともにオフィスソフトの活用をもとにしたレポート作成の基礎的な技能を確実に習得する。	・本学のシステムやオンラインサービスを知り、使いこなすことができる。 ・基礎的なコンピュータやネットワークに関する知識、情報モラルに関する知識をもち、場面に応じて安全にコンピュータやネットワークを活用することができる。 ・レポートを作成するために必要なソフトの活用技能を習得し、課題に応じた簡単なレポート作成ができる。									◎	○			
18JENG1111	リスニング I	1	リスニングは読むのとは異なり話し手のペースについていかなければならない。英語を聞いて全部理解できなくとも英語に慣れるために沢山聞く『量』の学習と、内容を意識して正確に聞き取る『質』に分けられる。これらのバランスをとりながら様々な題材を活用して英語リスニング能力を高めたい。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	総合的なリスニング学習によって英語の聞き取り能力を向上させたい。実生活のさまざまな場で交わされる会話を題材に、内容の簡単なものから複雑なものへ、要点の聞き取りから詳細の聞き取りへ、またスピードの速い英語の聞き取りへと段階を追って練習する。さらにそれぞれの場に特有の会話表現を習得し会話力アップへとつないでいく。教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。									◎				
18JENG1112	キャリア英語会話 I	1	聴く、読む、書く技能を使いながらキャリアを意識した英語による発話能力を高めることを目的とする。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	英語の基礎文法事項などを復習しながら、インターラクティブなクラス活動を通して英語での基本的な実用会話ができるようになることを目標とする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。									◎				
18JENG1121	リーディング演習	1	英語で書かれた比較的身近な話題に関する文章を読み、様々なリーディング・スキルを身につけることを目的とする。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	英語で書かれた比較的身近な話題に関する文章を読み、①要点を説明することができる、②詳細な情報を探し出すことができる、③推論することができる、④未知の語や句の意味を推測することができる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。									◎				

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号							
					凡例： <input checked="" type="checkbox"/> ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 <input type="checkbox"/> ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目 1. 知識・理解 2. 技能・表現 3. 思考・判断 4. 慮度・志向性 1-1 1-2 1-3 1-4 2-1 2-2 2-3 3-1 3-2 3-3 4-1 4-2 4-3							
18JENG1142	コミュニケーション・グラマー I	1	中学校、および高等学校で英語の語法や文法を学習してきたとはいえ、まだまだ英語がうまく使えない状況がある。この科目では、コミュニケーションにとって重要な文法項目を取り上げ、総復習を行い、基礎的文法力をより強固なものにするのが目的である。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の全てにおいて必要な文法のセンスを磨いてもらうこと、そして、具体的な言語使用の場面においてそれらを実際に活用できるようになることが目標である。教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎							
18JENG1131	英語で読む日本文化	1	留学に備え、日本文化についての英文を読むことを通して、日本文化を再確認し、発信できる力を養う。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	日本文化をより深く理解し、それを英語で説明できるようになる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。					◎		○	
18JENG1132	留学のための英語と知識	1	英語圏へ留学する際には、日常の様々な事柄を英語でどのように表現するのか幅広く知つておいた方が、現地でのコミュニケーションがよりスムーズになり、一層実りの多い学習体験が可能になる。このことを踏まえ、この科目は、英語の授業で必ずしも取り上げられることのないより日常生活の英語表現に焦点を当て、留学の際に必要となる基礎的な英語力を高めることを目的としている。	様々な表現を紹介するが、ただ覚えて見てわかるというだけでなく、実際に学んだ表現を日常の場面毎に使えるようになることを目標とする。					○	○		
18JENG1213	カンヴァセーション F	1	The aim of this course is to improve general intermediate conversation skills.	The goal of this course is to develop small talk and pronunciation skills, and to participate actively in a discussion, to develop speaking fluency and to develop conversation skills for intercultural experiences.			◎					
18JENG1223	リーディング F	1	The aim of this course is to improve general intermediate reading skills.	The goal of this course is to learn to read extensively, to develop strategies for reading intensively, to learn literary terms for discussing texts, and to develop critical thinking skills.			◎					
18JENG1224	ライティング F	1	The aim of this course is to improve general intermediate writing skills and grammar correction.	The goals of the Writing course are to develop writing fluency, to learn the proper form and organization for writing good English paragraphs and essays.			◎					
18JENG1271	アメリカの文化	1	The aim of this course is to foster awareness of US culture and cultural styles.	Students learn about American classroom culture, teacher expectations and differences between Japanese and the US classroom values.	○		○					
18JENG1272	アメリカの社会	1	The aim of this course is to develop awareness of society in the US and prepare for trips.	The goal of this course is to introduce students to careers that might involve English and make a trip to Seattle for site visits to Japanese companies and other sites.	○		○					
18JENG1273	アメリカの文学	1	The aim of this course is to promote understanding of American literature. This is one of the subjects for teaching credentials, and its goals include acquiring skills and knowledge for teaching English at school.	Students learn about American writers, their ideas, and read some texts to integrate literature with not only their Seattle trip, but more importantly with their East Coast tour.	○		○					

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号								凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目				
					1. 知識・理解 2. 技能・表現 3. 思考・判断 4. 慮度・志向性				1-1 1-2 1-3 1-4 2-1 2-2 2-3 3-1 3-2 3-3 4-1 4-2 4-3								
18JENG2182	リスニング II A	2	リスニングは読むのとは異なり話し手のペースについていかなければならない。英語を聞いて全部理解できなくとも英語に慣れるために沢山聞く『量』の学習と、内容を意識して正確に聴き取る『質』に分けられる。これらのバランスをとりながら様々な題材を活用して英語リスニング能力を高めたい。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	多種多様な英語を聞きながら特に趣旨を理解するリスニング力を高め、同時にコミュニケーション能力の向上も目指したい。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。										◎			
18JENG2214	リスニング II B	2	リスニングは読むのとは異なり話し手のペースについていかなければならない。英語を聞いて全部理解できなくとも英語に慣れるために沢山聞く『量』の学習と、内容を意識して正確に聴き取る『質』に分けられる。これらのバランスをとりながら様々な題材を活用して英語リスニング能力を高めたい。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	多種多様な英語を聞きながら特に趣旨を理解するリスニング力を高め、同時にコミュニケーション能力の向上も目指したい。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。										◎			
18JENG2115	実践英語会話 A	2	The aim of Practical English Conversation is to enable students to build upon previously learned discussion and speaking skills to verbally share ideas and opinions with classmates and others. Classroom activities will emphasize communication in both formal and informal professional settings.	Goals include developing questioning skills: asking for examples, for advice, for clarification, for permission, etc. The course will deal with a variety of interesting topics ranging from child development to medicine to architecture. Specific tasks will include conducting a survey, talking about trends and telling a story. Students will actively communicate with other students through informal conversations and short presentations. Active participation and evaluation of other students will be required.									◎				
18JENG2215	実践英語会話 B	2	The aim of Practical English Conversation is to enable students to build upon previously learned discussion and speaking skills to verbally share ideas and opinions with classmates and others. Classroom activities will emphasize communication in both formal and informal professional settings.	Goals include developing questioning skills: asking for examples, for advice, for clarification, for permission, etc. The course will deal with a variety of interesting topics ranging from child development to medicine to architecture. Specific tasks will include conducting a survey, talking about trends and telling a story. Students will actively communicate with other students through informal conversations and short presentations. Active participation and evaluation of other students will be required.									◎				
18JENG2151	英語プレゼンテーション法	2	実社会においては、様々な場面ごとに適切な構成に基づく英語での発表技能が求められる。本科目では、実務の多様な現場で必要とされる英語スピーチやプレゼンテーションの実際について実践的に考察する。	実社会で遭遇する、多種多様な英語スピーチやプレゼンテーションの実例に触れ、それらの考察と実践を通じて、各場面にふさわしい説得術、構成法、英語表現、発表技法を習得する。									○	○			
18JENG2152	英語ディスカッション	2	スピーチやプレゼンテーションの実際について実践的に考察する。	The course will help students develop discussion skills as well as critical thinking abilities for weighing different sides of a given issue. Course contents will additionally broaden students' knowledge regarding various issues shaping modern society.									○		○		

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号											
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目											
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 慊度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1
18JENG2153	国際関係論	2	異なる歴史や文化的背景を持つ人々や国々からなる国際社会の性格を理解しておくことは、国際化の進む現代の世界で活躍するために非常に重要であり、このような理解を得ることが本学科の目的である。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを目的とする。	受講者は、国際関係の大まかな構造や本質を把握し、現代の国際関係を理解する上で必要とされる基本的な知識や考え方を身につけることができる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。			◎								○	
18JENG2154	現代の企業実務	2	金融・マスコミ・ホテル・旅行・航空・小売・食品関係等ビジネスの最前線でご活躍の経験のある方々を講師に迎え、ひとり数回ずつ企業における国内外の実務にかかる講義をしていただくる。実社会で活躍するための構えや、身につけておくべきことを学ぶ。	様々な業界や職種に関する基礎的知識を身につけ、実社会で積極的に仕事に臨むことができる素地を養う。			◎									
18JENG2255	現代の国際社会	2	金融・マスコミ・ホテル・旅行・航空・小売・食品関係等ビジネスの最前線でご活躍の経験のある方々を講師に迎え、ひとり数回ずつ企業における国内外の実務にかかる講義をしていただくる。実社会で活躍するための構えや、身につけておくべきことを学ぶ。	様々な業界や職種に関する基礎的知識を身につけ、グローバルな視点で仕事に臨むことができる素地を養う。			◎									
18JENG2102	卒業演習（欧米の文化）A	2	欧米の文化に関するテーマを取り上げ、授業を行う。授業内容と関連づけながら、各自が研究テーマを設定し、リサーチを行う。一年間かけて論文にまとめ上げることを目標とする。	各自が授業内容に関連のある研究テーマを設定し、リサーチを行い、一年間かけて論文にまとめ上げる。後期に提出する論文の中間報告となるレポートを作成する。			○		○		○				◎	
18JENG2203	卒業演習（欧米の文化）B	2	欧米の文化に関するテーマを取り上げ、授業を行う。授業内容と関連づけながら、各自が研究テーマを設定し、リサーチを行う。一年間かけて論文にまとめ上げることを目標とする。	各自が研究テーマを設定しリサーチを行い、前期のリサーチを継続して論文にまとめる。			○		○		○				◎	
18JENA2151	異文化理解	2	グローバル化がさらに加速していくと予測される社会では、異なる国々の人々の考え方やその背景となる各国の文化に対する理解を深めていくことが不可欠である。この授業では異文化に関する様々なトピックを網羅した教材を使用し、英語4技能のスキルアップを図りながら、異文化に対する理解を深めることを目的とする。	下記「授業内容」に記された進め方に従って教科書の各Unitを学習していくことにより、1. 自分とは異なる文化の存在を認識できること、2. 異文化への興味・関心をもち、その違いを尊重する姿勢を養うこと、3. 英語4技能を向上させて異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を身につけることを目標とする。	○		○				○					
18JENA2152	メディア・イングリッシュ	2	海外メディアの生の英語を使用して、リスニングとリーディング活動を行い、経済・社会・文化・言語などさまざまな分野の時事英語に対する関心や理解を深める。	時事英語の語彙に慣れ、日本国内に限らず、世界のニュースの骨子を把握し、そのトピックについてディスカッションができる。	○				○							

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号												
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目												
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 慊度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
18JENA2153	ビジネス・マナー	2	ビジネスシーンに必要な基本的マナーの学習を通してコミュニケーション力の向上を図るとともに、実社会で即戦力となりうる人材の育成を目指す。社会人に求められる常識、言葉遣いと話し方、立ち居振る舞い、接客対応を習得する。		1. 社会人に求められる実践的なマナーが身につく。 2. 社会で求められる人物像を理解することで、自分の強み・弱みを発見できる。 3. マナーを身につけることで、自信を持って発言・行動できるようになる。		<input type="radio"/>								<input type="radio"/>		
18JENA2154	オフィス・イングリッシュA	2	ビジネスの現場において日々使用されている生きた英語の学習を通して「ビジネス英語」に親しみ、英語による自己表現や意思疎通の円滑化などを実現できるようになることを目標とする。		1. ビジネスはモノのやりとりというよりはむしろ言語行為の連続であることを理解する。 2. オフィス内必須の語句（キーワード）や定型的な言い回し（コロケーション）を習得する。 3. 上司、同僚、お客様に対する適切な表現を、ポライトネスの原理から理解する。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						
18JENA2155	観光英語 A	2	英語を用いて仕事をする機会がますます増えてきている現代社会。21世紀のリーディング産業と呼ばれているホスピタリティ産業での実務英語の学習を通じ、英語コミュニケーション力の向上と、旅行業、航空業、宿泊業に関連する知識の習得を目指す。		旅行業、航空業、ホテル業で必要な語句を学び、会話、書類作りなどをスムーズに行えるようにする。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>								
18JENA2156	英語ビジネス文書A	2	海外との取引や交渉場面、海外への出張業務などビジネスシーンに使われるいろいろな種類の英語のライティングの表現を学ぶことを目的としている。		海外とのやりとりに求められるビジネス・ライティングの基本を理解し、簡単なビジネスレターや文書が書けることを目指す。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>								
18JENA2257	ツーリズム論	2	ツーリズム（旅行や観光）に関わる基礎知識を習得すると共に、将来性豊かなサービス産業（ホスピタリティ産業）としての航空業、ホテル業等への理解を深める。		社会で活躍する為の見識や魅力的な女性になる為の感性を養うことを目指す。そして将来、ツーリズム（観光）産業に従事したいと考えている者にとって役に立つ知識の習得を目標とする。		<input type="radio"/>								<input type="radio"/>		
18JENA2254	オフィス・イングリッシュB	2	ビジネスの現場において日々使用されている生きた英語の学習を通して「ビジネス英語」に親しみ、英語による自己表現や意思疎通の円滑化などを実現できるようになることを目標とする。		1. ビジネスはモノのやりとりというよりはむしろ言語行為の連続であることを理解する。 2. オフィス内必須の語句（キーワード）や定型的な言い回し（コロケーション）を習得する。 3. 上司、同僚、お客様に対する適切な表現を、ポライトネスの原理から理解する。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						
18JENA2255	観光英語 B	2	英語を用いて仕事をする機会がますます増えてきている現代社会において、今後のリーディング産業と呼ばれているホスピタリティ産業での実務英語の学習を通じ、英語コミュニケーション力の向上と、旅行業、航空業、宿泊業に関連する知識の習得を目指す。		旅行業、航空業、ホテル業で必要な英語表現や専門用語を学び、会話、書類作りなどをスムーズに行えるようにする。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						
18JENA2256	英語ビジネス文書B	2	海外との取引や交渉場面、海外への出張業務などビジネスシーンに使われるいろいろな種類の英語のライティングの表現を学ぶことを目的としている。		ビジネスシーンに使われる英語の表現を学びながら、海外とのやりとりに求められるビジネス・ライティングの基本を理解し、簡単なビジネスレターや文書が書けることを目指す。		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>						

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号													
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目													
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 慊度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
18JENA2258	ホスピタリティ実務	2	グローバル化が進んでも、ビジネスの基本は、信頼できる人間関係の構築であることに変わりはない。前期で学んだビジネス・マナーの基本をもとに、ホスピタリティ・マインドを拠り所としたよりきめ細かく幅広い実務の力を養い、トップマネジメントの業務を補佐するに足る知識と教養を身につけることを目的とする。	1. 前期の「ビジネス・マナー」で習得したものからさらにワンランク上の知識やスキルが身につく。 2. 万全の準備で社会に出て行くことができる。 3. 「早く実社会で活躍したい」というモチベーションが高まる。	○	○										○	○	
18JENB2127	コンピュータによるリーディング	2	「リーディング演習」およびフォートライトでの「リーディング」で修得した基礎的な力を発展させる。ここでは特に速読に重点をおく。その力を養うために、与えられた教材を所定の時間内に読み切る練習をする。そのうえで、さらにリーディング能力を高め、理解度を深める。	各自の解答をプロジェクターで投影し、学生同士でチェックすることによって、問題を共有し、自分で問題を発見し、それを解決する能力を身につける。	○	○	○	○										
18JENB2128	エッセイ・ライティングA	2	The objectives of this class are to develop grammar skills and vocabulary in writing, an awareness of the writing process, essay organization, and ability to write using specific rhetorical styles. Additionally, fluency through informal, communicative writing is developed.	The goals of this class are to improve English fluency, organization, and logical development in writing.	○	○	○	○										
18JENB2144	アクティヴ・グラマーA	2	英文中の表現を見て意味が分かるということと、自分でその表現を利用して英語表現を作り出せることは全く次元が異なる。この科目的目的は知識として獲得した表現(受容語彙)を実際に使える表現(発表語彙)へと発展させることである。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	文法事項の復習をするだけではなく、学んだ表現を活用して英文の要約スピーチやプレゼンができるようになることを目標とする。教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	○	○												
18JENB2133	英語の歴史と文化	2	この科目は、イギリスの各時代の政治・社会・文化が英語の音韻・文法・語彙の形成と変遷にどのような影響を与えてきたかについての理解を深め、より広い視野で言語を学ぶ姿勢を養うことを目的とする。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	この講義を通じ、ゲルマンの一部族の言語に過ぎなかった英語が、どのような変遷をたどり「世界の共通語」としての現在の地位を確立するに至ったのかを、イギリスという国の歴史の流れとともに学ぶことができる。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	○	○												
18JENB2134	英語圏の小説と演劇	2	英語圏の文学作品の中で、小説あるいは劇を原書で読む。時代背景や文化、作品の研究例などを検討し、作品の魅力を味わう。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	文学作品を原書で読む英語力を身につける。先行研究を踏まえたうえで、作品を様々な角度から分析する能力を身につける。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	○										○			

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号													
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目													
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 慊度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
18JENB2135	児童英語A	2	子どもに英語を教えるための教授法を学ぶ。コミュニケーション言語指導が中心となる児童英語教育の具体例とその裏づけとなる理論を学びながら、現在、注目されている小学校英語教育を中心に早期英語教育の意義と目的について研究し、児童英語教師としての実践力を養成することを目的としている。	具体的な経験と伝達性のある場面を通して目標言語を体得していく児童期の子どもに対しては、視覚教材や事物、身体的活動を利用した指導法が求められる。また子どもの発達段階と段階ごとの特性に応じたさまざまな指導法も学ぶ必要がある。授業では、教科書や資料等から子どもの発達や言語習得、教授法に関する知識を学び、ビデオ視聴や実際の教具を用いた実践を通して指導技術を磨く。					○			○						
18JENB2227	アドバンスト・リーディング	2	「リーディング演習」およびフォートライトでの「リーディング」で修得した基礎的な力を発展させる。前期の「コンピュータによるリーディング」に引き続き、ここでは特に速読に重点をおく。その力を養うために、与えられた教材を所定の時間内に読み切る練習をする。そのうえで、さらにリーディング能力を高め、理解度を深める。	前期の「コンピュータによるリーディング」に引き続き、各自の解答をプロジェクトで投影し、学生同士でチェックすることによって、問題を共有し、自分で問題を発見し、それを解決する能力を身につける。			○	○	○									
18JENB2228	エッセイ・ライティングB	2	This course builds upon the skills and competencies introduced in Essay Writing A. This includes grammar skills and vocabulary in writing, an awareness of the writing process, essay organization, and ability to write using specific rhetorical styles. Additionally, fluency through informal, communicative writing is developed.	The goals of this class are to further improve English fluency, organization, and logical development in writing.					○	○	○	○						
18JENB2244	アクティヴ・グラマーB	2	英文中の表現を見て意味が分かるということと、自分でその表現を利用して英語表現を作り出せることは全く次元が異なる。前期の「アクティヴ・グラマーA」に引き続き、この科目の目的も知識として獲得した表現（受容語彙）を実際に使える表現（発表語彙）へと発展させることである。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	前期の「アクティヴ・グラマーA」に引き続き、文法事項の復習をするだけではなく、学んだ表現を活用して英文の要約スピーチやプレゼンができるようになることを目標とする。教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。			○			○								
18JENB2236	英語圏の絵本と文化	2	主として英米の絵本の代表的な作家・作品について概略的知識を身につける。そのためには適切なテキストを選び、鑑賞・批評の仕方を学ぶ。なお、本科目は、中学校教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。	各作品の中に時代・文化を背景にした深い思想や作家の主張が存在することを読み取ることにより、絵本を鑑賞する力を養う。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中学校教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。	◎								○					

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号													
					凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目													
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 態度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
18JENB2235	児童英語 B	2	前期の「児童英語A」に引き続き、子どもに英語を教えるための教授法を学ぶ。コミュニケーション言語指導を中心となる児童英語教育の具体例とその裏づけとなる理論を学びながら、現在、注目されている小学校英語教育を中心に早期英語教育の意義と目的について研究し、児童英語教師としての実践力を養成することを目的としている。	前期の「児童英語A」に引き続き、具体的な経験と伝達性のある場面を通して目標言語を体得していく児童期の子どもに対しては、視覚教材や事物、身体的活動を利用した指導法が求められる。また子どもの発達段階と段階ごとの特性に応じたさまざまな指導法も学ぶ必要がある。授業では、教科書や資料等から子どもの発達や言語習得、教授法に関する知識を学び、ビデオ視聴や実際の教具を用いた実践を通して指導技術を磨く。					○				○					
18JENG1283	検定英語演習	1	最近、TOEIC(R) Listening & Reading Test やTOEFLそして英検などの、いわゆる検定試験がますます重要になっている。検定試験のスコアを高めるには多くの問題をこなし実力をつける以外に方法がない。このクラスは、可能な限り多くの問題を解き、試験の傾向を知り、受講生の基礎的な力を高めることを目的としている。	問題演習を数多くこなすことによって、前期の「TOEIC演習」で得た基盤の上に、TOEICなどの検定試験への対応力を高め、実際にスコアが上がることを目標とする。					○									
18JENG1216	キャリア英語会話 II	1	キャリアに焦点をあて、聞く、読む、書く技能を使いながら、英語による発話能力を高めることを目的とする。	「キャリア英語会話 I」で身につけた基本的会話表現・スキルを応用し、さまざまな状況で英語による意思伝達ができるようになることを目標とする。					○									
18JENG1243	コミュニケーション・グラマーⅡ	1	中学校、および高等学校で学習した英語の語法や文法をもとに、この科目では、コミュニケーションにとって重要な文法項目を取り上げ、総復習を行い、基礎的文法力をより強固なものにするのが目的である。	リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能の全てにおいて必要な文法のセンスを磨いてもらうこと、そして、具体的な言語使用の場面においてそれらを実際に活用できるようになることが目標である。	○													
18JENG1256	英語国際事情	1	21世紀を迎えた世界の共通語は英語であり、その社会で活躍するためには英語を媒体として経済・政治・文化などの国際知識を学ぶことにより、高度な知的水準でのコミュニケーション能力を身につけることが必要となる。国際舞台でのキャリア・ディベロップメントを最終目標とする。	1. 正しく英語を読むことができる。 2. 国際知識を身につけ、実際の場に活かすことができる。 3. 国際舞台におけるキャリアを意識して備える。					○	○								
18JENG1217	リスニング演習	1	リスニングは読むのとは異なり話し手のペースについていかなければならない。英語を聞いて全部理解できなくとも英語に慣れるために沢山聞く『量』の学習と、内容を意識して正確に聴き取る『質』に分けられる。これらのバランスをとりながら様々な題材を活用して英語リスニング能力を高めたい。	前期のreviewを含む、総合的なリスニング学習によって英語の聞き取り能力を向上させたい。実生活のさまざまな場で交わされる会話を題材に、内容の簡単なものから複雑なものへ、要点の聞き取りから詳細の聞き取りへ、またスピードの速い英語の聞き取りへと段階を追って練習する。さらにそれぞれの場に特有の会話表現を習得し会話力アップへとつなげていく。					○		○							
18JENG1218	カンヴァセーション	1	The course is designed to help students continue to develop discussion skills as well as critical thinking.	The course will help students develop discussion skills as well as critical thinking.					○				○					
18JENG1225	リーディング	1	英語で書かれた国内外の社会的な話題や身近な話題の文章を読み、様々なリーディング・スキルを身につけることを目的とする。	英語で書かれた身近な話題や国内外の社会的な話題に関する文章を読み、①要点を説明することができる、②詳細な情報を探し出すことができる、③推論することができる、④未知の語や句の意味を推測することができる。					○				○					

科目番号	科目名	学年	科目目的	到達目標	ディプロマ・ポリシーの項目番号													
					凡例： <input checked="" type="radio"/> ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 <input type="radio"/> ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目													
					1. 知識・理解	2. 技能・表現	3. 思考・判断	4. 慊度・志向性	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	3-3
18JENG1226	ライティング	1	The students will aim to increase their writing fluency through repetition of newer, more complex grammar structures, journals, and multiple drafting.	The students will be taught how to plan and organize their ideas in paragraphs. There will be attention paid to more complex sentence structures, so the students can express themselves more clearly and naturally in English.									◎					